平成２９度　第１０回富里市教育委員会定例会議会議録

富里市教育委員会

１　期　　日	平成２９年１１月２８日（火） 開会　午後２時 閉会　午後３時２０分	
２　場　　所	本庁舎３階第３議室	
３　出席委員	教育長	國本與一
	教育長職務代理者	佐々木浩二
	委員	森田惠子
	委員	會田直子
	委員	田口　明
４　出席職員	教育次長	大竹明男
	教育総務課長	鳴田啓一
	学校教育課長	竹尾裕之
	学校給食センター所長	宇野木慶之
	生涯学習課長	荒居富男
	図書館長	根本　優
５　事務局職員	教育総務課主幹	平野正伸

平成２９年１２月２０日

署　名　人

署　名　人

会議録作成人

１　教育長開会宣言

教育長　平成２９年度第１０回富里市教育委員会定例会議を開会する。

２　前回会議録の承認

平成２９年度第９回定例会議会議録承認

（署名人：國本教育長，田口委員）

３　教育長報告

本日は、皆様にはご出席いただき誠に感謝する。本日の会議は，議案があるのでよろしくお願いする。それでは出席行事等について報告する。

１０月２６日，指導室訪問が富里小学校で行われた。委員にも出席いただき感謝する。１０月２７日，第３回ジョイント・スクール推進事業検証委員会を開催した。小中一貫教育の実際について，成田市立下総みどり学園の校長先生から話を聞いた。

１０月２９日，英語スピーチコンテスト・パフォーマンス発表会とアメリカホームステイ体験ツアーの帰国報告会が行われた。

１０月３１日，青い麦の子合同学習発表会が行われ，特別支援学級の児童生徒が元気に発表する姿を見ることができた。

１１月１日，千葉県教育功労者表彰式に出席し，私が教育行政の部で受賞した。個人の受賞者は９０名であった。

１１月２日，印旛地区教育委員会連絡協議会指定の公開研究会が，成田市立下総みどり学園で開かれたので出席した。小学生と中学生が共に学ぶ授業風景などを興味深く参観した。

１１月３日から５日まで富里市文化祭が中央公民館で開催された。

１１月６日，校長会議が日吉台小学校で行われた。私からは問題行動調査結果が公表されたことに関して感想を述べ指導した。

１１月１０日，印旛地区教育委員会連絡協議会の視察研修会に出席した。栄東中学校が特別支援学校に改修され，通常の学校との施設設備の違いを学ぶことができた。

１１月１３日，教育長・委員合同研修会が開かれ，私は第３分科会「異校種間の連携教育について」に出席した。小中学校の連携や，福祉と教育の連携などの事例を学ぶ機会となった。

１１月１５日，富里市定例表彰式が行われ８名の市民が受賞された。

１１月２２日，移動地域教育懇談会が富里南中学校で開かれ，委員の皆様に出席いただき感謝する。私の班では生徒数の減少に伴う部活動の在り方が話し合われ，今後の大きな課題であると認識した。

１１月２８日，栃木県芳賀町周辺の教育長・教育委員など２７名の視察を
富里第一小学校で受け入れた。
今後の予定であるが，１２月定例議会が１１月２９日に開会し，１２月１９日に閉会する予定である。

４　教育委員報告

【委員】１１月１３日，千葉県総合教育センターで開催された平成２９年度第１回教育長，教育委員研修会に出席した。午前中は全体の研修で午後は第一分科会に出席した。全体の研修では外国語教育で主体的，対話的，深い学びの実現への取り組みと道徳科強化への取り組みが掲げられていた。次世代を担う子供たちに，どの様な取り組みを行い，その学校を作り上げていくかが問題であると感じた。外国語教育，道徳教育など他の教科にも言えることであるが人としての価値観，意思を伝えコミュニケーションの取り方を育てる場として，親，家族，地域社会が関わり発信力を発揮することが重要であると感じた。社会，地域その子供たちを育てるマネージメント力が必要であると感じた。午後の部は第一分科会に出席した。題目が外国語教育の取り組みであった。

外国語教育では，まず，話をできれば楽しそうだな，やってみたらおもしろいなと思わせる。話をしてみよう，聞いてみようという気持ちが大事であると感じた。先進的事例として，茂原市，成田市の事例発表があった。授業のシステムの構築，ＡＬＴのレベルアップ，地域の格差など課題は多かった。

【委員】１０月２６日，富里小学校の指導室訪問に出席した。きれいに清掃が行き届いた校舎内を歩く中で子供たちの昇降口に行くと全ての靴がきれいに整頓されていた。また，教室の掲示やロッカーを見ると各学年とも綺麗に統一されており，学年内と学校内のコミュニケーションが図られていると感じた。午後の授業では，１年生も落ち着いて授業に取り組んでおりとても安心した。特別支援教室も同様で，担任の先生と子供たちの人間関係から来る良さや落ち着きを感じることが出来た。校長先生の考える学校づくりが行われていると感じた。

１０月２９日，中央公民館で英語スピーチコンテスト・パフォーマンス発表会に出席した。今年は参加者も増えて会場はとてもにぎやかであった。発表会は第１部と第２部に分かれており，第１部の英語スピーチコンテスト・パフォーマンス発表会の英語スピーチ暗唱部門では例年以

上に表現力が発揮され発表のレベルが上がっていると感じた。入賞した生徒と先生が一緒に喜ぶ姿や入賞できず生徒とがっかりする先生の姿などを見て先生方の協力や支えがあるのだと想像できた。

小学生が発表するパフォーマンス部門では，とても可愛らしい発表が行われた。いきいきとした歌声やパフォーマンスを通して英語を楽しむ姿がとても印象的であった。第２部のアメリカホームステイ体験ツアー報告会では，体験ツアーに参加した中学生の発表があった。発表は一人ひとりの得意とする表現を取り入れてアメリカでも好評であったとのことである。一人ひとり感想を言う場面があったが，自分の英語が通じた喜びを発表した人，自分の意見を積極的に発表しようとするアメリカ人の姿勢を見習いたいという人，ありがとうという言葉が多く飛び交うことが素敵だと感じた人など多くの事を実感し学んで来たのだと感じた。

英語スピーチの発表者や参加者が増えたことが，この会の充実に繋がったのだと感じた。富里高校の生徒が素晴らしい司会進行をするなどの交流があることも良いと感じた。

【委員】１０月３１日，富里市青い麦の子合同学習発表会に出席した。今まで５０回続いてきた印旛特別支援教育振興大会が昨年の富里大会を最後に，各地区，地域での開催に変更され，今回，第１回目の富里市青い麦の子合同学習発表会が富里中央公民館講堂で開催された。市内の７校の小学校と３校の中学校と富里特別支援学校の子供たちによる発表があった。どの学校の発表も素晴らしく大きな感動をもらった。富里北中学校と日吉台小学校は，合同の発表で小中交流校外学習に行ったという，千葉市動物公園のことをクイズにして出題し，会場を盛り上げてくれた。

他にも日頃の英語学習を生かした英語の群読や歌，ハンドベルの演奏やダンス，劇，将来の夢の発表や中学生による合唱や集団行動と，どれを取ってもすばらしく今日の日のために一生懸命練習してきたことがわかった。

当日は，多くの保護者が子供たちの発表を見に参加しており，子供たち一人ひとりが自信を持って発表している姿，成長している姿を見て安心したのではないかと感じた。子供たちが頑張っている姿や一歩ずつ成長していく姿を多くの人に見てもらいたいと感じた。

１１月１３日，総合教育センターで行われた研修会に行き，午後の部で「地域と共にある学校づくり」についての第二分科会に出席した。このテーマについて，県教育庁の教育振興部の人から講話があった。

少子化，核家族化というように子供を取り巻く環境が変化したことによって，地域における子供たち，子供と地域の住民との交流の場が少な

くなって来ている。子供たちが様々な体験を通じて，規範意識やコミュニケーション能力を身につける機会が少なくなっている今だからこそ，地域住民の絆を深めて，繋がりや支えあいによって地域コミュニティーを形成し，地域と共にある学校づくりを推進していく必要があるとのことであった。その施策の方向として，１つ目は地域に開かれた魅力ある学校づくりを目指し，学校，家庭，地域が連携した取り組みの充実を図るとともに更に発展させたコミュニティー・スクールの導入を推進していくべきとのことであった。２つ目は学校を核とした地域コミュニティーの構築と子供の学びへの支援を目指し，地域住民や専門的知見のある企業や団体など地域人材を積極的に活用することによって，子供たちの多様な学びの実現を図るとともに，地域における教育の質の向上を図るべきであるとのことであった。また，学校の教育活動に地域住民が参画する機会を促進するために地域コーディネーターなど学校と地域を結ぶための人材の育成や拡充を図るべきであるとのことであった。コミュニティー・スクールに関して，全国的には３，０６０校の公立学校が導入しているとのことである。千葉県では，２３校の公立学校が導入しているとのことであった。今後の見通しは，一律に義務づけることは時期尚早であるが５年後を目安に義務化も有り得る状況であるとのことであった。いつ導入するのか考える時期に来ているとのことであった。

また，すでに１７校が導入している市川市や来年度４月からの導入に向けて準備を進めている睦沢町の取り組みの発表もあった。

今回の研修会に参加し，改めて地域の繋がりを深めていくことの大切さを感じた。とみさと教育プランの中にも地域に開かれた学校づくりや学校，家庭，地域の連携，協働による教育，学習の充実が提示されている。この取り組みがより充実したものになるよう考えていかなければならない。

【委員】１１月２２日，富里南中学校で開催された移動地域教育懇談会に出席した。テーマは「魅力ある学校づくり」への取り組みであり，校長先生や教頭先生から中学校の現状と問題点について説明があった。その後，３グループにわかれグループ討議が行われた。討議の中では，先生から見た魅力ある学校づくりと親から見た魅力ある学校づくりとの共通点は，良い人間関係と信頼関係が大事であるとの結論となった。生徒同士，先生と生徒や親子の人間関係が構築されることが大事であると感じた。良い人間関係が築ければ部活や授業など学校生活において全てのことが良くなる。

【委員】１１月１日，印旛地区教育委員会連絡協議会研修視察に出席した。午前中は栄町にある千葉県立栄特別支援学校を視察した。この学校は，富里特別支援学校と印旛特別支援学校の児童・生徒の増加による過密状況の対応を図るため，３６校目の県立特別支援学校として旧栄東中学校を改修して本年４月から開校した。現在、小学部５４人，中学部１７人，高等部３４人の計１０５人の児童・生徒を７０人の教職員で教育指導にあたっている。視察では授業の状況や校舎の内部を見ることが出来た。特別支援教育の大変さを感じさせられた。特別支援教育では，民間や地域の積極的な協力が必要であると感じた。午後は，白井市にあるＪＲＡの競馬学校を視察した。場内は，１周１，４００メートルの馬場があった。生徒の寄宿舎なども視察した。この競馬学校は日本で唯一の学校であり，厩務員課程では６か月間，騎手課程は３年間の教育が行われている。ここの規律は厳しく，携帯電話の所持は禁止，外出は日曜日の午前中を作業時間として午後のみ許可しているが門限は午後６時となっている。騎手課程の生徒は毎年１０人程度の募集であり，年齢は１５歳から２０歳までとなっている。また，体重も４７ｋｇ以下となっている。学校では毎日朝５時３０分に起床し，食堂で毎日体重測定を行う。その後，厩舎の清掃作業を行い，朝食後に騎乗訓練や学科の授業や厩舎作業を行い，午後は１０時の消灯である。この厳しい環境の中で，若い人が自分の目標である騎手や調教師を目指し厳しい訓練に耐えてほとんどの生徒が卒業しているとのことであった。この話を聞いて子供たちに夢や目標，希望を持たせることがとても大事であると感じた。

５　議案

【教育長】議案第１号　平成３０年度富里市教育委員会歳入歳出予算に係る意見について事務局からの提案理由の説明を求める。

【教育次長】説明に入る前に資料は３ページから２１ページとなる。

本案は，地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づいて，地方公共団体の長に課せられた教育委員会の意見聴取を求めるものである。

議案第１号　平成３０年度富里市教育委員会歳入歳出予算に係る意見について，富里市教育委員会行政組織規則第８条第３号の規定により，教育委員会の議決を求める。具体的な内容について説明する。１旧教職員住宅解体事業の充実，２空調機設置事業の充実（小学校），３既存不適格事項対応事業の充実（小学校），４学校施設リフレッシュ事業の充実（小学校），５中学校施設バリアフリー化

推進事業の充実（中学校），６空調機設置事業の充実（中学校），７既存不適格事項対応事業の充実（中学校），８中学校施設維持管理事業の充実（中学校），９教育指導の充実，１０英語教育推進事業の充実，１１個別指導補助員配置事業の充実，１２ジョイント・スクール推進事業の充実，１３小学校教育振興事業の充実，１４生涯学習事業の充実，１５放課後子ども教室推進事業の充実，１６文化財事業の充実，１７旧岩﨑家末廣別邸保存活用事業の充実，１８施設管理事業の充実，１９資料整備事業の充実の以上である。

よろしくご審議の上，可決されますようお願いする。

【教育長】只今，説明があったが質疑はあるか。

質疑なしの声あり

【教育長】議案第１号を採決する。議案第１号は原案のとおり可決することに異議はないか。

異議なしの声あり

【教育長】異議ないものと認め，議案第１号は原案のとおり可決した。

【教育長】次に議案第２号　富里市いじめ問題調査委員会委員の委嘱について事務局からの提案理由の説明を求める。

【学校教育課長】議案第２号　富里市いじめ問題調査委員会委員の委嘱について説明する。

本案は，富里市いじめ問題対策連絡協議会及び富里市いじめ問題調査委員会設置条例第１１条の規定により委嘱するものである。

よろしくご審議の上，可決されますようお願いする。

なお，富里市いじめ問題調査委員会設置条例の第１１条の組織であるが，調査委員会は，６人以内の委員をもって組織し，調査委員会の委員は，次に掲げる者のうちから教育委員が委嘱するものである。

（１）弁護士，（２）医師，（３）臨床心理士，（４）前３号に掲げるもののほか，教育，法律，医療，心理，福祉等についての知識又は経験を有すると教育委員会が認める者である。

【教育長】只今，説明があったが質疑はあるか。

質疑なしの声あり

【教育長】議案第２号を採決する。議案第２号は原案のとおり可決することに異議はないか。

異議なしの声あり

【教育長】異議ないものと認め，議案第２号は原案のとおり可決した。

６　報告事項

【教育長】（１）「富里市教育委員会点検及び評価」及び「平成３０年度とみさと教育プラン」に係るスケジュールについて教育総務課長お願いする。

【教育総務課長】「富里市教育委員会点検及び評価」及び「平成３０年度とみさと教育プラン」に係るスケジュールについて来年に向けてのスケジュール確認である。点検・評価では９月末の半年が過ぎたので中間評価を実施した。今後の予定は，来年４月に完了評価を行い，平成３０年７月の定例会議で協議いただく予定である。その後，平成３０年８月の定例会議に議案として上程する予定である。次に，平成３０年度とみさと教育プランについては，平成３０年１月から作成作業に入る。その後，平成３０年２月定例会議で協議いただき，３月の定例会議に議案として上程する予定である。

【教育長】只今，説明があった。質疑はあるか。

【教育長】質疑がないようなので，次に（２）１０月の学校給食残菜率について給食センター所長お願いする。

【学校給食センター所長】平成２９年１０月末の残菜率であるが，対前年同月を下回り良くなっている。１０月から米飯給食で新米を使用している。秋口に入ったので月見献立として，栗ごはんなどの工夫をした。１１月も献立を工夫していく。

【教育長】只今，説明があった。質疑はあるか。

【教育長】質疑がないようなので，次に（３）各課等月例報告をお願いする。

【教育総務課長】１１月２２日，移動地域教育懇談会及び教育施設巡回に出席いただき感謝する。１１月２９日に１２月議会の本会議が始まる。１２月は４日，５日，６日と本会議が開催され，１２月１１日が常任委員会である。１２月１９日が議会の最終日である。１２月２０日,定例教育委員会議及び総合教育会議を開催する予定である。

【学校教育課長】１１月６日校長会議が日吉台小学校で開催された。１１月９日教頭会議が七栄小学校で開催された。１２月１日校長会議が富里小学校で開催される。１２月１２日教頭会議が浩養小学校で開催される。１２月２１日二学期の給食が終了となり２２日が二学期の終業式で２４日から冬季休業が始まる。

平成２９年度分学校給食費の１０月末徴収状況について，

０．７２％の上昇で９８．２３％であった。児童手当の支給に伴い

保護者同意のもと，その支給額の全部又は一部を充当することが出来たことが徴収率の向上につながった。引き続き徴収率向上に努めていく。

１１月６日の校長会議の内容であるが，始めに教育長から指導を頂き学校教育課から学校運営，教職員の服務，その他について先生方に伝達した。学校運営の１０月の現状では，教職員の不祥事，セクハラや体罰のアンケートの結果，交通事故，部活での事故，不審者情報について説明し大きな事故等はなかったが，教職員の通勤途中での物損事故が２件発生した。このことについて，校長先生に注意喚起した。また，不審者情報が２件あった。１件目は通学途中に生徒が腕をつかまれた。２件目は頬を触られたであった。この情報は，各校にメールやＦＡＸで周知した。また，警察への通報を行った。次に，不登校や長期欠席の現状について報告した。昨年度の同時期と比較すると小学生の率が若干上がっている。関係機関と連携を図りながら対策を講じるよう伝達した。次に，平成２９年度学校教育課長学校訪問について，各学校長と面接を行い，来年度の教職員の異動についてのヒアリングを行った。次に，教職員の服務について，不祥事根絶に向けた取り組みの確認を行った。次に，その他であるが人事交流等に係る異動希望調査を実施した。次に，最終退勤者の施錠時刻の状況について，働き方改革が問われている中で教職員の意識改革をお願いし，勤務時間の適正化に努めるよう伝達した。

【学校給食センター所長】１１月２日，家庭教育学級視察で富里南小学校を受け入れた。１１月に入ってノロウイルスがはやってきたことから，調理委託業者等に注意喚起した。１２月２１日，二学期の学校給食が終了する。

【生涯学習課長】１１月３日から５日まで第５０回富里市文化祭を開催した。１１月１５日文化祭の優秀作品，児童生徒作品展優秀賞及び平成２９年度生活安全・啓発標語優秀作品合同の表彰式を行った。１２月の予定は，１２月２日旧岩﨑家末廣別邸の秋の特別公開を予定している。１２月３日，第８７回印旛郡市駅伝競走大会を予定している。富里高校から１チーム，富里中学校から２チームの参加予定である。

【図書館長】１１月１４日，わくわくワーキングとして，富里中学校の生徒４人を受け入れた。１１月２２日から２９日まで雑誌リサイクルを行っている。当初２，３９４冊を用意したが，１，１４０冊の利用があった。１１月３０日，千葉公共図書館協会第４ブロック研修会が富里市で開催される。１２月に入り毎週土曜日におはなし会を開催する。

【教育長】各課から報告があったが質疑はあるか。

7　その他

【教育長】その他（１）台風２２号による教育委員会管理施設の被害状況について教育総務課長お願いする。

【教育総務課長】台風２２号による教育委員会管理施設の被害状況についてであるが，１０月２９日未明に千葉県に接近した台風２２号による教育委員会管理施設の被害について，旧洗心小学校の校舎屋上の防水シートがめくれる被害があった。強風によるものと思われる。現在，応急措置を行いめくれ拡大防止の対応を取った。他の施設には被害がなかった。

【教育長】その他（２）富里市特別支援教育就学奨励費の支給に関する個人番号独自利用事務の追加に伴う，「富里市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定」及び「富里市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定」について学校教育課長お願いする。

【学校教育課長】本件は，特別支援教育就学奨励費に関する事務について，マイナンバー制度における情報連携を行うために富里市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例及び富里市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例施行規則の一部を改正するものである。なお，条例及び規則の改正については，担当は企画課となり，条例については１２月議会定例会にて議案上程し，可決後同時に規則が施行される。条例の改正が可決された後，富里市特別支援教育就学奨励費支給要綱についても改正をする。

【教育長】その他教育委員及び事務局から発言はあるか。

【生涯学習課長】１１月９日，１０日に第５８回全国スポーツ研究会が茨城県で開催された。その席上で３０年功労ということで宮川朱美さんが受賞された。

【教育次長】先ほど教育総務課長から説明があったが，台風による教育委員会管理施設の被害状況ということで，旧洗心小学校の被害状況を報告した。この件に関しては本年度から統廃合により閉校となったものである。このことについて，市議会においても施設の利用については関心のあるところである。現在，教育総務課で施設の管理は行っているが，全体的な活用について，市長から全庁で考えることと部長会議の中で指示があった。今後，１２月議会定例会の常任委員会の中の所

管事項のその他において報告する予定である。趣旨としては，跡地の利用が速やかに事業目的を持ち，適正な管轄で管理運営がなされることが望ましいと考えている。

【教育長】その他教育委員及び事務局から発言はあるか。

（なしとの声あり）

８　教育長閉会宣言

【教育長】以上で平成２９年度第１０回富里市教育委員会定例会議を閉会する。